

主な記事	
・自動走行GLコンバイン追加	2面
・国産肥料利用拡大支援事業	3面
・技能検定問題と正解	4-5面
・福岡商組70周年記念式典	8面

第
721
号

全農機商報

昭和38年8月20日第三種郵便物認可

令和5年4月15日(土曜日)
毎月1回15日発行

発行所
全国農業機械商業協同組合連合会
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町2の6
森芳ビル4階 電話03(3863)7788(代)
編集発行人 田中宏樹 FAX03(3863)7785
購読料 1ヵ月100円(送料共)
URL <http://www.zennouki.org>

みどり法基本計画 全都道府県で策定完了

▲農業者の計画認定本格化へ ▲税制対象機械の導入活発化も

農林水産省は3月30日、「みどりの食料システム戦略本部」の第11回会合を開催し、翌31日には全都道府県でみどりの食料システム法に基づく基本計画が公表された。これにより、農業者の環境負荷低減事業実施計画の認定が本格的にスタートする。また、みどり投資促進税制対象機械の導入も進展が期待される。

計画認定本格化が機械導入の後押しにも

みどりの食料システム法で農業者が様々な支援を受けるためには、全都道府県が計画を策定し、それに基づき計画の申請を行う必要があるが、認定されれば必要な資材の購入などで優遇税制が受けられる。みどりの食料システム法は昨年7月に施行、9月に基本方針が定められ、10月には滋賀県が全国で初めて基本計画を公表した。その後、公表数は3月中旬時点で5道府県に留まっていたが、22年度中に全都道府県が出揃った。

さらに、全都道府県の基本計画では地域ぐるみで環境負荷低減の取り組みを促進するモデル地区を特定区域とし

を使った化学農薬使用低減などを地域で進める計画が打ち出されている。こうした特定区域内での取り組みには、みどり戦略を推進する交付金が優先的に採択される。

また、環境負荷低減に資する技術の普及拡大を図る事業者を認定する基盤確立事業実施計画は、3月までで33事業者が認定されている。4月7日にはさらに7事業者が認定され、これで、支援対象となるみどり投資税制対象機械は54機種となった。

こうした動きを受け、今年度から都道府県による農業者の環境負荷低減事業活動実施計画等の認定が本格的にスタートするが、これにより、基盤確立事業実施計画の認定を受けたみどり投資促進税制対象機械の導入活発化にも期待がかかる。

化学農薬使用量9%減・化学肥料6%減

みどり戦略KPI 21年実績値

同会合では、みどりの食料システム戦略KPIの2021年実績値の進捗状況も報告され、21年の化学農薬使用量は基準とする19年比で9%減、化学肥料使用量は基準年の16年比6%減だった。

同戦略は、化学農薬使用量を環境へのリスク

スクの低い農業への切り替えなどによる効果のほか、新型コロナウイルスによる国際的な農業原料の物流の停滞により農薬の製造、出荷が減少したことなどの特殊事情が考えられるとしている。一方、化学肥料の減少要因は、土壌診断などによる施肥の効率化が進展したことが考えられるとしているが、30年目標とは大きな差がある。

「徹底しよう! 農業機械の転落・転倒対策」
2023年春の農作業安全確認運動3月1日〜5月31日

苗量アシスト
苗取量を自動制御

施肥量アシスト
施肥量を自動制御

直進アシスト
自動でまっすぐ直進

感度アシスト
植付け深さを自動制御

ラクなのに高精度!
4つのアシスト機能

田植えの大幅な省力化・低コスト化を実現するヤンマーの「密苗」技術はもちろん、最大掻き取り量は従来の田植機と比較して20%アップ。
密苗×ICT技術を駆使した4つのアシスト機能によるサポートで、労力もコストも低減します。

SMARTPILOT
YR-DA series
5DA / 6DA / 7DA / 8DA

プロモーション動画 実況動画 YANMAR HP

密苗対応

YANMAR

ヤンマーアグリ株式会社 www.yanmar.com

ロボットコンバインを追加

農機自動走行安全ガイドライン改正

農水省

農林水産省は3月29日、「農業機械の自動走行に関する安全性確保ガイドライン」の一部改正を行い、ロボットコンバイン(衛星測位情報を利用して自動走行するもの)を対象にロボット農機に追加した。あわせて必要な安全性確保策を規定し、ロボットコンバインの使用上の条件等に、①「使用者及び補助作業者は、圃場等内に立ち入る場合はコンバインとの接触による事故を防止するため、自動走行を停止させた状態で立ち入ること」、②「使用者及び補助作業者は、自動走行を開始するにあたって圃場等内への第三者の侵入がないことを確認すること」の2点を追加した。さらに、リスクアセスメントとして、①「収穫物回収時の確認不足」「自動走行コンバインから収穫物の回収時に、使用者又は補助作業者が確認を怠り、自動走行コンバインを前進させ接触」、②「収穫物排出後、収穫作業再開のタイミングが不明」「自動走行コンバインが意図せず収穫作業を再開し接触」、③「用途外使用」「圃場外を自動走行させる、自動走行コンバインのトレイラ等への積み下ろしを自動モードで行うなどによる事故」などを挙げた。

農機自動走行の安全性確保を目的として、リスクアセスメントの実施など安全性確保の原則、関係者の役割等について、指針が示されており、メーカーは、①ロボット農機のリスクを低減すること、②リスクが低減しない場合には使用上の条件を見直すもしくは製品化をやめること、③販売者等と連携し、使用者に対して安全使用の訓練を行うこと、とされている。

技能実習廃止を提言

「人材確保」も目的として明記

有識者会議中間報告

外国人の技能実習制度・特定技能制度の見直しを検討していた政府有識者会は10日、技能実習制度を廃止し、新たな制度の創設を求め、中間報告書のたたき台を示した。新制度の目的には人材育成だけでなく、「人材確保」も目的として明記し、技能実習生が働き手として受け入れられている実態に合わせるという。



「出生率が死亡率を超過する変化がなげ限り、日本はいずれ消滅するだろう」。昨年5月、米テスラのイーロン・マスクCEOがツイッターに投稿したことが話題になったが、実際、日本の人口は急減している。

総務省が4月12日に発表した2022年10月1日時点の日本の人口推計によると、外国人を含む総人口は1億2494万7千人。前

人口減

年同月比で55万6千人減少した。マイナスは12年連続となる。このうち、日本人の人口は1億2203万1千人で75万人減少。2021年の減少数62万人を上回り2年連続で過去最大の落ち込みとなったが、この75万と62万という数字、都道府県の人口に例えると衝撃的であることがわかる。

47都道府県中、人口が100万人に満たない県は7県。そのうち、島根県が65万人で福井県が75万人だから、21年は島根県、22

遠隔監視と圃場間移動の自動走行は安全性確保策を検討中

農機の自動走行は、目視可能な場所(圃場内・圃場周囲・隣接圃場)からの監視については現行ガイドラインの適用範囲として操作が認められている。今回改正により、同ガイドラインに該当するロボット農機の対象機種は、ロボットトラクタ・茶園管理ロボット・ロボット田植機・ロボット草刈機・ロボット小型汎用台車・ロボットコンバインの6機種となった。

一方、22年に生まれた赤ちゃんの出生数は、厚生労働省が2月28日に発表した2022年の人口動態統計速報によると、79万9728人(外国人も含む)。前年と比べて4

※技能実習制度
発展途上国の外国人が日本で働きながら技術を学ばせ、帰国後に母国の発展に生かしてもらうこととして創設された。期間は最長5年間で、3月末時点で農漁業や縫製業、建設業など87職種が対象。受け入れ数は、昨年6月末時点で約33万人。うち、農業は耕種農業約2万3000人、畜産農業約5800人の計約2万8900人。



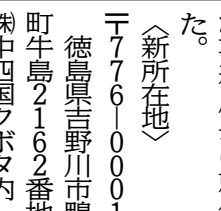
▽静岡商組新理事長
滝武志氏(瀧農機具店)



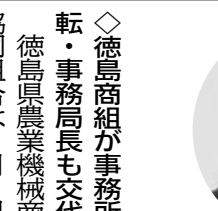
▽福島商組新理事長
橋本盛光氏(橋本農機商会)



▽山形商組新理事長
斎藤源一氏(斎藤商會)



▽徳島商組が事務所移転・事務局長も交代
徳島県農業機械商業協同組合は4月1日から事務所を中西四国ポタ内に移転した。また、新たに片岡靖雄氏が事務局長に就任した。



▽徳島商組新理事長
西岡均氏(西岡商會)



▽島根商組新理事長
木村昭憲氏(木村農機商会)

2023年2月に発生した

農作業死傷事故は8件

・農業機械作業に係る死傷事故6件
・その他2件

2月は4件の死亡事故を含む8件の死傷事故が報告された。このうち3件はトラクタの転落・転倒によるもので、2名の死者が発生している。

▼4月のワンポイント
2021年の調査結果では、春作業が本格化する4月は9月に次いで多い29件の死亡事故が発生している。29件のうち10件は農業機械の転落・転倒に

を人材育成による国際貢献としたままで、実習生を労働者として受け入れ続けることは「望ましくない」として、現行の技能実習制度の廃止と、人材確保と育成の両方を目的とする制度の創設を検討すべきとしている。

また、農林水産省が5年ごとに調査する農業センサスによると、2020年の基幹的農業従事者は136万3千人。5年前から39万4千人減少し、15年前比では87万8千人減少した。

日本人75万人減

12年連続減・落ち込み幅過去最大

総務省は12日、2022年10月1日の人口推計を公表した。日本の総人口は1億2494万7千人で、前年に比べ55・6万人減少した。マイナスは12年連続。このうち、日本人は75万人減の1億203万1千人。

農水省

国内肥料資源の利用拡大を推進

国内肥料資源活用総合支援事業における肥料利用者向けの支援概要

	支援対象となる取組メニュー	補助率	補助対象経費
①	国内資源由来肥料の収集・運搬・加工・散布等に必要となる機械および堆肥や土壌の分析に必要な機器等の導入	1/2以内	・50万円以上：機械器具費 ・50万円未満：備品費
②	国内資源由来肥料の試作	定額	・資材購入費・資材運搬費 ・備品費・会場借料・通信 ・運搬費・借上費・印刷製本費 ・消耗品費・情報発信費・燃料費 ・旅費・謝金・委託費 ・役務費・雑役務費・賃金等
③	国内資源由来肥料を用いた栽培実証及び分析		
④	事業の効率的な取組に必要な調査		
⑤	取組拡大のための情報発信		

農林水産省は、22年度第2次補正予算で「国内肥料資源利用拡大対策事業」の第3次募集を4月24日から開始する。日本は肥料資源の多くを輸入原料に依存しているが、同省は肥料の原料供給者・製造事業者・利用者の連携を支援することで国産肥料資源の利用拡大を推進し、肥料の安定的な供給を目指す。

▼肥料供給者・製造者・利用者の連携を支援 ▼分析・散布用機械の導入も支援対象

◇「国内肥料資源の活用」と「畜産における堆肥作りや臭い対策など」への取組を支援

農林水産省は、海外からの輸入原料に依存した肥料から、国内資源を活用した肥料への転換を進め、国際情勢に左右されにくい安定的な肥料の供給と持続可能な農業生産を目指す。第2次補正予算で「国内肥料資源利用拡大対策事業」を実施する。同事業には「国内肥料資源活用総合支援事業」と「畜産環境対策総合支援事業」があり、前者では①機械の導入、②肥料の試作・栽培実証および分析など、後者では③成分分析・堆肥造粒機等の導入など、④堆肥の高品質化・ペレット化等に係る施設などの整備、⑤臭気測定・排水の水質測定、⑥悪臭防止や汚水処理について高度な施設などの整備に掛かる経費を補助する。

◇肥料利用者向けの支援では分析・散布に必要な機械の導入を支援

同事業は、肥料の原料供給者・製造事業者・利用者のすべてに様々な支援を用意しており、必要な機械の導入も補助対象となる。

補助対象者は、「国内資源由来肥料の効果の検証に取り組む農業従事者が5人以上参加した。

生産資材の内訳をみると、肥料は15.5・1で前年同月比39.5%上昇、前月比では0.3%上昇した。肥料のうち、高度化成は前月を0.2%上回り170.7。尿素は0.4%上回り222.9、塩化カリウムも0.4%上回り206.9だった。

この他、飼料も148.5で同19.8%上昇しており、肥料・飼料ともに高止まりが続いている。

農林水産省 みどり投資促進税制の対象機械第6弾を公表

農林水産省は4月7日、みどりの食料システム法に基づく基盤確立事業実施計画について第6弾の認定を実施し、新たに7事業者を追加した。今回の認定で累計の計画認定数は40件となった。

また、すでに認定されている株式会社オー

取得する「収穫機」等の普及拡大に取り組む。

▽株式会社レコンジャ

取得する「収穫機」等の普及拡大に取り組む。

取得する「収穫機」等の普及拡大に取り組む。

▽株式会社レコンジャ

取得する「収穫機」等の普及拡大に取り組む。

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

心を揺さぶる

BFREX

あなたの心を揺さぶるものは何か。
HSTと遊星ギアを組み合わせた新時代の無段変速ミッション。
精緻で上質な操作空間。
機能だけでは語れない、本質を突き詰めたスタイリング。
ISEKIトラクタ BFREX デビュー。



ISEKI 井関農機株式会社

購 買 情 報

東日興産

SMC社オリジナルモデル

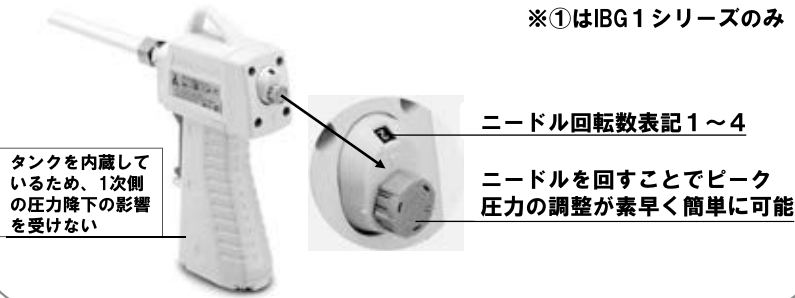
高いピーク圧力で衝撃力増大 省エア「インパクトフローガン」

瞬間的なエアブローで

- ・ 空気消費量 & 作業時間を大幅削減
- ・ 農機にこびりついた土や汚れを簡単に除去



- ① 目盛付アジャスタ機能で簡単に圧力調整
 - ② 内蔵タンクで安定した吐出圧力を実現
- ※①はIBG1シリーズのみ



タンクを内蔵しているため、1次側の圧力降下の影響を受けない

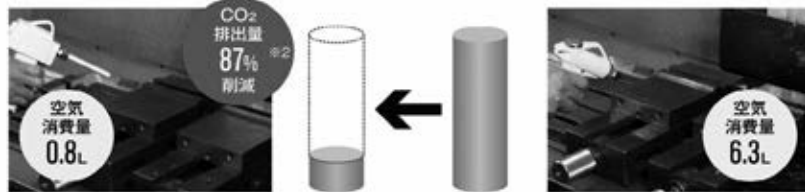
ニードル回転数表記 1～4

ニードルを回すことでピーク圧力の調整が素早く簡単に可能

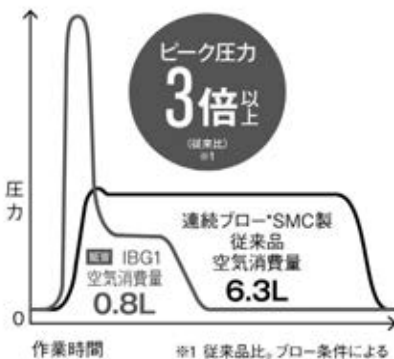
空気消費量 87%削減で コンプレッサの電気代を節約

<用途例>切粉除去(クランプ部に付着した切粉の除去)
圧力:0.5MPa 2500時間/年 120回除去/時間

IBG Series	ノズル径:10	従来品(連続ブロー) VMG Series	ノズル径:φ2
[除去時間] 0.1s/回	空気消費量: 0.8L (ANR) /回	[除去時間] 3.1s/回	空気消費量: 6.3L (ANR) /回
CO ₂ 排出量 240ml/年 (ANR) 14kg/年 (360円/年)		CO ₂ 排出量 1,890ml/年 (ANR) 110kg/年 (2,835円/年)	



※2 圧力:0.5MPa (当社実験条件による)



製品カタログ



事例紹介動画

SMC株式会社とは

国内シェア65%・世界シェア39%を誇る空気圧制御機器の総合メーカー
《主な取扱機器》
・ 圧縮空気清浄化機器 (エアドライヤ)
・ 方向制御機器 (無線システム)
・ 空気圧補助機器 (管継手・チューブ)
・ 駆動機器 (エアシリンダ)
・ 検出スイッチ (フロースイッチ)

商 号	SMC株式会社
売 上 高	7,273億円(連結)
従 業 員 数	21,620人(連結)
自己資本比率	87.9%
格 付	AA(R&I)

TONICHI KOSAN 東日興産株式会社

東京本社	03-6859-1055
札幌営業所	011-372-5701
仙台営業所	022-371-4581
大阪営業所	06-7220-3901
福岡営業所	092-688-9550

かなえる、のそばに。



『2023年春のオリコ提携クレジットキャンペーン』開催中

対象エリア① 期間:2023年3月1日～5月31日申込・可決分まで

対象エリア② 期間:2023年4月1日～6月30日申込・可決分まで

●申込可決1件につき

2,000円分のUCギフト券進呈

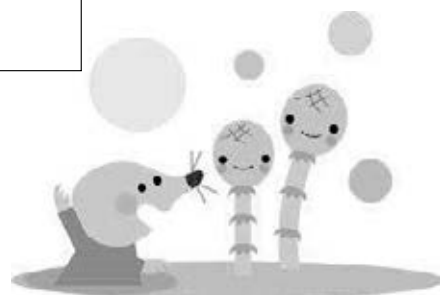
※クレジット申込元金20万以上が対象

① 下記記載の地域を除く都道府県

② 北海道、東北6県、新潟県



※対象商品・・・農業機械(中古も可)・修理・部品・資材代等



創立70周年記念式典／祝賀会開催

進取の気性で激動の時代を歩む



出席者全員での写真撮影

福岡県農業機械商業協同組合

100周年に向け、たくましく 儲かる農業への貢献を誓う

福岡県農業機械商業協同組合（理事長 大橋健太郎・組合員29社）は3月28日、博多サンヒルズホテルで、創立70周年の記念式典及び祝賀会を開催し、新たな門出を祝った。祝賀会に先立ち行われた記念式典では、大橋理事長が開会挨拶の冒頭、「創立70周年を迎えることができた。関係各位、歴代の先輩

に農業機械整備技能士および中古農機査定士の資格取得や農業機械の取り扱いに際しての安全啓蒙活動などに積極的取り組みを続けてきた。農業の近代化への一助となっていることを大変誇りに思っている」と述べた後、「少子高齢化に伴う後継者不足や離農は年々加速し、農家戸数の減少で地域の担い手に土地を

向けてこれからも実直に取り組む」と今後にける想いを語った。続いて組合員表彰式が行われ、2名の方が県知事感謝状、4名の方が県中小企業団体中央会会長表彰、1名の方が全商連会長感謝状を受賞された。また、福岡商組は永年の功勞に敬意を表し、1名の方に理事長特別表彰、22社に組合員功勞賞、勤続年数に応じて計45名の方に従業員永年勤続表彰を贈呈した。式典終了後には会場を移して祝賀会が開催されたが、組合の集まりが3年ぶりというところもあり会は盛況かつ和やかに進行し、出席者一同、久方ぶりの交流を楽しんでいた。最後は鹿児島県農業機械商業協同組合の田中俊實理事長の音頭で締めを行い散会となった。



式典で挨拶する大橋理事長

■創立70周年功勞者表彰（敬称略）

- ◇福岡県知事感謝状 内山勝之（有）ちやま農機
- 蘭英男（東屋農機店）
- ◇福岡県中小企業団体中央会会長表彰 永松英俊（株）筑後コマツセンター
- 金納一英（有）日の出商会
- 角賢典（角和成農機商

会 新谷浩一郎（新谷農機店）

- ◇全国農業機械商業協同組合連合会会長感謝状 吉武宏一（株）ヨシタケ
- ◇福岡県農業機械商業協同組合表彰 協同組合表彰
- ▽理事長特別表彰 木村 積（有）木村商会
- ▽組合員功勞者表彰

【50年組合歴表彰】

- 田中農機商会（田中栄一）
- 田中農機商会（田中誠時）
- 株）ヨシタケ
- 株）たなか
- 株）筑後コマツセンター
- （有）高田商会
- （株）飯田鉄工
- （有）日の出商会
- 角和成農機商会
- 新谷農機店
- （有）明農建

東屋農機店

- 花田農機
- （有）茂永機
- 【30年組合歴表彰】（有）木村商会
- 【20年組合歴表彰】（有）小倉菱農サービス
- （有）八女農機販売
- （有）ちやま農機
- ハートフィールドさかもと
- 【10年組合歴表彰】下川農機店
- 角農機商会
- 株）アグリメンテナンス

除草の省力化を始めるなら今！

防草しながら地被植物活着で土壌流出を抑制！ **ベタ〜とシート**



▶ PLAY 施工方法



▶ PLAY 実績紹介



地被植物定植から5ヶ月後...

55秒動画でチェック



品質にこだわる方に！
ルンルンシート

国内製造の自信作！ 防草シートもおすすめです

コスト重視の方に！
Questシート



55秒動画でチェック

小泉製麻株式会社

本社営業部

〒657-0864 神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号
TEL. (078) 841-9345 FAX. (078) 841-9349

www.koizumiseima.co.jp

